

タウンとびっくす

T o w n t o p i c s



『軽スポーツを通じて交流を深める』

5月28日(土)、町内の各種福祉団体等に所属している会員によるグラウンドゴルフ大会が、ふれあいの里公園で開催されました。

この大会は、軽スポーツを通じて楽しみながら、人と人とのふれあいを深めることにより、各団体の活動や役割を理解しあい、また健康増進と福祉の向上を図ることを目的に行われています。

当日は、民生・児童委員、老人クラブ、身体障害者連絡協議会、母子寡婦福祉会、更正保護、学童クラブなどの会員約280人が参加し、交流を深めました。

『ボランティアで持留川河川敷を伐採』

5月29日(日)、横瀬地区の住民のみなさん約50人がボランティアで持留川の河川敷の伐採作業等を行いました。

弁付橋から下流への約400メートルの区間の河川敷に生い茂った草は、ビーバーなどを使って伐採し、空き缶などのゴミも拾い集めました。

穂園集落の東平清二さんは「これからもきれいな川を守っていくため、今後も続けていきたい。」と話されました。



『大隅グリーンロードで駅伝大会』

6月5日(日)、鹿屋市と志布志町を結ぶ大隅中央区域農業用道路(大隅グリーンロード)の開通を記念して駅伝大会が開催されました。

コースは、串良町平和公園内陸上競技場をスタートし、安楽小学校グラウンドまでの6区間18.6kmで、参加した中学男女と一般の部の計22チームが、晴れ渡る青空のもと、健脚を競いました。

大崎町チームは、一般の部で8位という成績でした。

『野方保育所で“救命講座”を開催』

野方保育所保護者会(山下伸朗会長)の主催により、乳幼児の事故やけがなどに対処するための救命講座が6月8日(水)、野方保育所で開催され、保護者を中心に約40人が参加しました。

同保育所の保護者で消防署職員の加藤大樹さんが講師となり、約2時間にわたり、子どもが意識を失ったときや誤飲等により呼吸ができなくなったときの対処法、また、大けがをしたときの止血法などを説明されました。参加した保護者や保育士さんたちも真剣なまなざしで耳を傾けていました。

